

本平四日十時中橋後御座掛掛線の寸の賃取附土、發着懸絶會
 發着懸絶會
 發着懸絶會

- 一、龍鏡園村 中橋後御座掛掛線（中橋より懸絶）
 - 一、發着懸絶會 正、三〇三季（全發着懸絶）
 - 一、發着懸絶會 自昭和十二年八月八日千箇子制
 - 一、發着懸絶會 發行懸絶會
 - 一、龍 亦 今古懸市南區千平個掛付一正
- 發着懸絶會將友會振筆懸絶會の抄

發着懸絶會今古懸出張所

財團 協調會名古屋出張所

に、これより先懸絶會設置促進實行委員會を各工場別代表者
 に依つて組織し、懸絶會に對する對策を樹立しつゝあつたの
 である。

又中部勞働聯盟指導下にある従業員約壹千名を以つて、愛知
 時計愛國勞働會を五月二十六日に結成し、又同工場發着懸絶部
 を中心とする約六百名は懸絶會規約締結會（左翼の指導と稱
 する）を六月四日結成するに至つた。

かゝつて勞働者側に於いては懸絶會規約發表に伴ひ、六月四日
 夜實行委員會を開催し、同規約は勞資懸絶會本來の精神に反
 するものとして五日その修正案を會社側に提出し、その修正
 を要求したるも、時あたかも、皇太后陛下行啓につき特別書
 備期間に就き、その新書を七月十日頃に延期することゝして
 表面靜謐なる状態となつた。

然しながら會社側に於いても二つの團體が従業員間に結成さ